

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

神路小	学校	児童数	68
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.08	14.97	33.03	35.95	41.66	9.44	146.54	19.41	48.14
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.33	16.60	39.07	36.30	33.57	9.37	137.33	11.87	52.03
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

今年度の調査結果については、男女とも「体力合計点」の平均値において全国・大阪市平均値を下回る結果となった。平均値を上回った種目は、男女とも長座体前屈と50m走で、その他の種目は、全国・大阪市平均値を下回る結果となった。

また、「運動やスポーツをすることは好きですか」という質問において、肯定的回答をした児童は、男子は89.5%で全国・大阪市平均値を下回る結果となった。女子も83.4%で全国・大阪市平均値を下回る結果となった。

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男子は7.9%で全国・大阪市平均値を上回る結果となった。女子も16.0%で全国・大阪市平均値を上回る結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校においては、「なわとび週間」「かけ足週間」を全校で一斉に行い、体力向上に取り組んできた。毎年行っている「トップアスリートによる夢・授業」では、今年度ジャンプロープを招聘し、ダブルダッチにチャレンジすることができた。

東成区の上位3位以内に6名の児童が入賞し、区長より表彰された。しかし、今回の結果を受けて、子どもたちがさらに意欲的に運動に関われる取り組みを増やしていく必要がある。そこで、一輪車・竹馬・フラフープ・ミニハーツなどの運動器具を使い、休憩時間・体育の時間に進んで運動する「運動チャレンジ週間」を定期的に設定したい。また、握る力をつけるために、掴む・握る・支える運動を取り入れたい。瞬発力・持久力も重点課題として継続的に取り組み、全種目で全国・大阪市平均値を上回るよう、さらに体力・運動能力の向上実践に取り組んでいく。

「いっしょにのばそう！子どもの体力」を保護者や地域に配信し、ともに子どもの体力向上に向けて取り組みたい。